

第 30 回（令和元年度）振動基礎研究会

□日時：令和元年 9 月 20 日(金) 14:00～9 月 21 日(土) 11:40

□場所：島根大学松江キャンパス（島根県松江市西川津町 1060）総合理工学部 3 号館 10 階 1005 会議室

アクセス：JR 松江駅からバス「島根大学前」下車徒歩約 3 分

島根大学：https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/transport_access/campus_map/campus_map01.html

バス時刻表：<https://matsue-bus.jp/rosen>（第 7 路線，北循環線（内回り））

キャンパスマップ：https://www.shimane-u.ac.jp/campus_maps/map_matsue.html

（平面図の 7 が総合理工学部 3 号館です）

□参加費（懇親会費などを除く）：1000 円（学生参加者は無料）

□懇親会費（お申し込み頂いた方のみ）：5000 円

□昼食：両日とも学食が営業しております。

□宿泊：各人で別途ご用意くださいますようお願い申し上げます。

□プログラム

○9/20（金）

13:30 受付開始（松江駅 13:20 発，島根大学前 13:34 着のバスあり）

14:00 開会の挨拶

14:05～15:20 文献調査報告会セッション 1 [() 内は論文番号，敬称略] 司会：中野（東京工業大学）

（講演 15 分＋討論 5 分）×3 件＋総合討論 15 分

(1) 青木繁（東京都立産業技術高等専門学校）：Delamination formation, evaluation and suppression during drilling of composite laminates; A review

(2) 土田崇弘（東京工業大学）：A Novel Method for Solving the Bagley-Torvik Equation as Ordinary Differential Equation

(3) 田村晋司（島根大学）：Vibration-based estimation of beam boundary parameters

(15:20～15:35 フリーディスカッション)

15:35～16:50 文献調査報告会セッション 2 [() 内は論文番号，敬称略] 司会：原田（長崎大学）

（講演 15 分＋討論 5 分）×3 件＋総合討論 15 分

(4) 中野寛（東京工業大学）：Comparative study between dry friction and electrorheological fluid switches for Tuned Vibration Absorbers

(5) 森博輝（九州大学）：Two-scale command shaping for feedforward control of nonlinear systems

(6) 末田美和（九州大学）：Synchronization and coupling dynamic characteristics of an exciter and two cylindrical rollers in a vibrating system

(16:50～17:00 フリーディスカッション)

17:00 国際会議の案内

17:05 懇親会会場の案内（島根大学前 17:25 発，松江駅 17:38 着のバスあり）

18:30～ 懇親会

○9/21（土）（松江駅 8:40 発，島根大学前 8:54 着のバスあり）

9:30～10:50 ちょっと一言[敬称略]

司会：森（九州大学）

（講演・討論 15 分）×4 件＋総合討論 20 分

1. 松本大樹（室蘭工業大学） 「振動特性を利用した CFRP 薄板材料定数同定における疑問点」
2. 原田晃（長崎大学） 「低次元化モデルの精度の検証方法について：その 2」
3. 小松崎俊彦（金沢大学） 「ランダム減衰法（RD法）について」
4. 田村晋司（島根大学） 「中間に支持部を持つ両端単純支持梁の曲げ振動について」

（10:50～11:10 フリーディスカッション）

11:10～11:40 特別講演

司会：田村（島根大学）

金沢大学 小松崎俊彦先生 「シドニー滞在記」

11:40 閉会の挨拶

【抄録作成でのご参加】

（7）中井幹雄（元大阪産業大学）：Global stability effects of parametric excitation

（8）高田宗一郎（東京高専）：An attenuation signal-based identification approach for parameters in weak nonlinear system with asymmetry

【資料提供でのご参加】

近藤孝広（九州大学）

以上